

「コミュかる」は、「コミュニケーション」と「カルチャー」を用いた造語です。

「コミュかる」は広報すぎなみ奇数月21日号に折り込まれます。また区立施設窓口、駅広報スタンドなどでご覧いただけます。

ドキュメンタリーが僕を育ててくれた



profile
1962年東京生まれ。映画監督・テレビディレクター。テレビマンユニオン時代には主にドキュメンタリー番組を演出。13年『そして父になる』で第66回カンヌ国際映画祭審査員賞ほか国内外の賞を多数受賞。最新作『海街diary』が6月13日に全国公開予定。

今年で6回目を迎える
座・高円寺ドキュメンタリーフェスティバル。
映画監督の是枝裕和さんは、
第1回から毎年ゲストセレクターとして
参加し、ドキュメンタリーの名作を
紹介してくださっています。現代を代表する
映画監督であり、テレビや教育の
フィールドでも活躍する是枝監督に、
ドキュメンタリーの魅力を伺いました。

INTERVIEW

映画監督 是枝裕和 KOREEDA HIROKAZU



も面白いなど。テレビマンユニオンを作った人たちが書いた
映像論の本を大学時代に読んで、憧れもありました。
——テレビ時代は主にドキュメンタリーを作られました
が、それは志望して？
●実は非常に後ろ向きな理由なんです。入って3年位はク
イズ番組や旅番組のADをやりましたが、ADとしてまっ
くダメだったんですよ。スタッフワークに向かないとか、社
内で自分のチームが作れなかったりとか、一人でやらざる
をえない状況になっちゃって。それで、月賦でビデオカメラ
を買って、自主製作をやろうと。長野の小学校に通って撮
り始めると、子どもたちが仲良くしてくれて癒されたわけ
です。だから、汚れた大人たちとの仕事に疲れて田舎の小
学校に逃げ込んだというのがスタート(笑)。
——その作品は結果的に放送され、高い評価を得ました。

——テレビの世界で
キャリアをスタートされ
ました。
●映画をやるうと思っ
ていました。映画業界に
入る術もなく、テレビ

●やってみたらドキュメンタリーは非常に面白かったです
ね。僕がドキュメンタリーから学んだことは、カメラを回
して予測と違うことが目の前で起きた時に、戸惑った
りためらったりするか、それこそ面白いと思えるか、と
いう被写体に対する態度です。見取図は作っても、航海が
始まったら撮影行為自体が旅として成立するのがドキュメ
ンタリーなんです。
——何かを発見していくプロセスが作品なんですか？
●頭の中の考えなんてちっぽけだと思ってるのがドキュメ
ンタリーの作り手です。このイベントで以前、谷川俊太郎
さんとお会いしたとき、「詩は世界の側にある」とおっしゃっ
ていましたが、僕も、それにカメラを向けるのがドキュメ
ンタリーだと思っています。いつか劇映画を撮りたいと考
えていた自分にとって、ドキュメンタリーとの出会いは大きな
転換点でした。
——監督の作品を観て
いると、現在の家族の
暮らしを覗き見ている
ような錯覚に陥ること
があります。



●ホームドラマでは、カメラが家族の日常に寄り添って、
ある1日のある部分を切り取り、カメラがいなくなった後
も彼らがそこで暮らしているように撮れたらと思っていま
す。
——最近、ドキュメンタリーとの関わりはご自身が監督さ
れるよりプロデューサー作品が多いですね。
●劇映画と交互に撮る方が精神的には健康なんです。な
かなか時間がなくて。最近、「子ども映画教室」というワー
クショップの講師をやって、小学生と一緒にロケに出ました
が、楽しかったですね。初めてドキュメンタリーを撮った頃
のワクワク感が甦りました。
——今年のフェスティバルへの期待を一言お願いします。
●ドキュメンタリーを観る機会には非常に限られていますよ
ね。特にテレビの場合、その時代に流れて消えるものだと
いう本質はあるにせよ、その中にも繰り返し観られるべき
ものもあると思います。今回も映画とテレビの双方から、
アッバス・キアロスタミ、若松孝二、牛山純一などの作り
手によるドキュメンタリーが上映されます。観たい作品が
山ほどあるので、僕も会場に通うつもりです。

イベント情報は2面をご覧ください



close up

冬の劇場27 第6回 座・高円寺 ドキュメンタリーフェスティバル 特集テーマ「闘い」 2/7(土)~11(水)祝

発売中
なみちけ

映画・テレビの枠を超えて、ドキュメンタリーの魅力と可能性を再発見する映像の祭典。今回の特集テーマは「闘い」。あらゆる表現が「社会に」「権力に」「自然に」「表現方法に」そして「自分に」対する闘いであるように、ドキュメンタリーもまさに「闘い」です。今回も映画とテレビの双方から、アラン・レネ、アッバス・キアロスタミ、若松孝二、牛山純一、土本典昭などのドキュメンタリーを上演予定です。

プログラムディレクター 山崎裕

ゲストセレクター 諏訪敦彦、西川美和、井浦新、是枝裕和、吉岡忍、森達也、柴崎友香

シンポジウム「ドキュメンタリーにとっての闘いとは」出席者：田原総一郎 ほか ※作品ラインナップ、ほか詳細は公式HP (http://zkdf.net/)にて発表します。

開演 高円寺2 全席自由 / 前売1,300円、当日1,500円

チケット発売場所 ぴあ 特集 / コンペ共通465-894、セクション / シンポジウム553-685 座



諏訪敦彦 西川美和 井浦新 是枝裕和



吉岡忍 森達也 柴崎友香 田原総一郎

1/29(木)~2/1(日) チケット 発売中
発売場所 座

冬の劇場25 日本劇作家協会プログラム 劇団ギルド『蛭よ…妖しの海を 翔べ』—不死鳥伝説—



源義経とその影武者が織り成す壮大なスペクタクル劇。幻の日本史上最強の軍団はいかにして解体していったのか…? そこに深く隠された、学生運動にも似た興隆と滅亡の実態とは? 劇団創立

「吾が魂の八犬伝」(2014年6月上演)

15周年記念公演としてお送りするグランド現代史劇です。

演出 高谷信之

岡村勝之、加藤敦洋、中谷守男、岩瀬奈央、北村りさ、篁遥 ほか

開演 高円寺1

全席自由 / 3,500円



2/5(木)~15(日) チケット 発売中
発売場所 座

冬の劇場26 日本劇作家協会プログラム DULL-COLORED POP 『夏目漱石とねこ』



人間の持つ最も暗くグロテスクな一面を、物語に立脚し、あくまでポップな言葉とスタイルで描くDULL-COLORED POP。今回描くのは、夏目漱石が抱えていた道ならぬ恋の物語。漱石の心の奥底に潜む愛憎を生々しく抉りだします。

演出 谷賢一

東谷英人、塚越健一、中村梨那、堀奈津美、百花亜希、若林えり ほか

開演 高円寺1

全席指定 / 4,000円ほか(5日、6日はプレビュー3,000円)



2/14(土)・15(日) 18:00 チケット 発売中
発売場所 座

冬の劇場28 第5回 高円寺演芸まつり関連企画 座・高円寺寄席

2月6日(金)から始まる高円寺演芸まつり。風呂屋や神社に居酒屋など、人が集まる場所ならどこでも寄席会場にしようというこの企画も今年で5年目を迎えます。巧みな噺を聴けば、心もほっこり。町中が笑いに溢れる10日間です。演芸まつり

つりの最後の2日間は、座・高円寺にて寄席を開催します。ここでしか聴けない夢の饗宴をお楽しみください。

開演 高円寺2

全席指定 / 一般3,000円、中学生以下1,000円

★14日(土)『祭りだワッショイ 四派でワッショイ』



林家彦いち 桂文治 立川談笑 三遊亭兼好

★15日(日)『来た、来た、来た! 笑いの肝はここにあり!』



古今亭志ん輔 古今亭菊之丞 江戸家小猫 古今亭始

2/27(金)~3/1(日) チケット 発売中
発売場所 座

冬の劇場29 劇場創造アカデミー5期生修了上演 エドワード・ボンド「戦争戯曲集」 より 第三部『大いなる平和』



Photo by 宮内勝

2014年修了上演『戦争戯曲集』

座・高円寺で2年間、舞台芸術の専門家を目指して学んできた「劇場創造アカデミー」のメンバーが、研修の締めくくりとして取り組むのが修了上演です。これまでイギリスの劇作家エドワード・ボンドの「戦争戯曲集・三部作」を、年度によって作品を分けて上演し続けてきました。今年は5期生を中心に3作品の中で最も長い第三部『大いなる平和』の完全上演に挑みます。

演出 生田萬、佐藤信 開演 高円寺劇場創造アカデミー5期生

ほか 全席自由 / 1,000円

※18歳以下無料(事前に電話でご予約ください)



3/4(水)~8(日) チケット 発売中
発売場所 座

春の劇場30 日本劇作家協会プログラム Stage Direct Japan 『詩人の家』

今からきつと少しだけ未来のおはなし。詩人と女優がひっそりと暮らす小さな家での物語。劇作家・阿藤智恵が、公演当日客席のお客さまから頂いたお題で舞台上で「詩」を書きます。生まれたての「詩」が物語の中で読まれるのもお楽しみの一つ。

演出 阿藤智恵 (<えんげき>のじゆうじかん)

出演 林次樹(Pカンパニー)、明樹由佳、沢田冬樹(文学座)、三浦千枝

春の劇場32 座・高円寺 春休みライブコンサート 『栗コーダーカルテット』

昨年大好評だった、子どもから大人まで楽しめる春休みライブコンサート。今回はゲストに知久寿焼さんをお招きし、軽やかで遊び心あふれた演奏と歌をお届けします。

3/28(土) 14:00 開場13:30

発売日 2/5(木) チケット 発売場所 座
なみちけ



栗コーダーカルテット

出演 栗コーダーカルテット (栗原正己、川口義之、近藤研二、関島岳郎)

ゲスト 知久寿焼 (歌とギター)

開演 高円寺1 全席指定 / 一般3,500円 / 中学生以下2,500円 / 音楽パスポート9,000円(4枚つづり。グループでのご利用可)

未就学のお子さまのご入場につきましては、予めご相談ください。

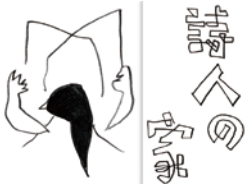


知久寿焼 ©北見智美

開演 高円寺1

全席自由 / 3,500円

(4日はプレビュー2,500円)



3/11(水)~15(日) チケット 発売日 2/12(木)
発売場所 座

春の劇場31 桃園会第48回公演 『うちやまつり』 / 『paradise lost, lost』

団地を舞台に、現代社会を生きる人間の暗部と狂気を深く静かに見つめた物語『うちやまつり』と、その後日譚となる6年後の物語『paradise lost, lost』。関西を中心に活動してきた、深津篤史さんの代表作2作を上演します。



Photo by 白澤英司

演出 深津篤史 開演 『うちやまつり』空ノ驛舎(空の驛舎) / 『paradise lost, lost』清水友陽(劇団清水企画)

出演 はたもとようこ、森川万里、橋本健司、長谷川一馬、原綾華、阪田愛子 ほか

開演 高円寺1

全席自由 /

一般3,000円 ほか



4/9(木)~12(日) チケット 発売日 2/17(火)
発売場所 座

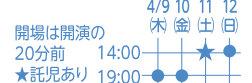
ニットキャップシアター 第35回公演『カムサリ』

『古事記』を下敷きに描く生と死の物語。台風が通り過ぎるまでに、団地の住民たちに起こった様々なエピソードを語ります。

演出 岡田まのはえ 出演 門脇俊輔、高原綾子、澤村喜一郎、村木よし子(劇団☆新感線) ほか

開演 高円寺1

全席自由 / 一般3,500円 ほか



4/17(金)~19(日) チケット 発売日 2/12(木)
発売場所 座

第20回OMS戯曲賞特別賞受賞記念公演 極東退屈道場『タイムズ』

コインパーキングをモチーフに、この世界に在る風景を様々な物語の断片と共に描きます。

演出 岡田真一郎(極東退屈道場) 演出 藤原和代(座・高円寺 芸術監督) 出演 原和代、あらいらあ、石橋和也、井尻智絵、小笠原聡、後藤七重 ほか

開演 高円寺1

全席自由 / 一般3,200円 / ペア5,500円 ほか





close up

杉並公会堂大ホール2015-16 お得な8公演セット券のご案内



杉並公会堂大ホール
¥36,700円 関杉並公会堂

発売日 1/22(土) チケット発売場所 公

①5/8(金)	19:00(開場18:30)	日本フィル杉並公会堂シリーズ2015-16 第1回 (託児)	一般発売1/24
②6/24(水)	19:00(開場18:30)	小林美恵&荘村清志 デュオ・リサイタル	一般発売2/7
③7/11(土)	13:00(開場12:30)	特撰落語会(桂歌丸、三遊亭円楽、林家たい平)	一般発売4/18
④10/2(金)	19:00(開場18:30)	イ・ムジチ合奏団	一般発売5/9
⑤11/30(月)	19:00(開場18:30)	ドレスデン聖十字架教会合唱団with森麻季	一般発売6/6
⑥12/13(日)	15:00(開場14:30)	3大ピアノ★プロジェクト Part VII	一般発売6/20
⑦2016/1/17(日)	15:00(開場14:30)	日本フィル杉並公会堂シリーズ2015-16 第5回 (託児)	一般発売7/25
⑧2/13(土)	15:00(開場14:30)	大橋純子コンサート2016	一般発売9/12

日本フィル杉並公会堂シリーズ

関 杉並公会堂大ホール 関 杉並公会堂

2014-2015 第6回 3/15(日) 15:00 開場14:30

(託児) チケット発売場所 公 ぴあ217-288

首席指揮者・ラザレフの芸術を堪能するロシア・プログラム! ラザレフの驚異的な統率力!! 変幻自在なタクトが紡ぎ出すロシア音楽の醍醐味をお聴き逃しなく。
関アレクサンドル・ラザレフ(日本フィル首席指揮者)、日本フィルハーモニー交響楽団(管弦楽) 関チャイコフスキー/バレエ音楽「眠りの森の美女」(ラザレフ版)、ムソルグスキー(ラヴェル編)/組曲「展覧会の絵」
関全席指定/ S席5,000円、A席4,000円、B席3,000円
★杉並公会堂友の会会員は10%割引



アレクサンドル・ラザレフ ©山口敬

関 日本フィル杉並公会堂シリーズ 実行委員会

2015-2016 第1回 5/8(金) 19:00 開場18:30

チケット発売場所 公 ぴあ249-659 発売日 1/24(土) (託児)

~ドイツ・ロマン派音楽の真髄を阪哲朗のタクトで聴く~

ヨーロッパの歌劇場で活躍し、現在はレーゲンスブルグ歌劇場の音楽総監督を務める阪哲朗がロマン派音楽の真髄を聴かせます。

関 阪 哲朗(指揮)、日本フィルハーモニー交響楽団(管弦楽) 関 シューマン/交響曲第1番「春」、ブラームス/交響曲第3番 関 全席指定/S席5,300円、A席4,200円、B席3,100円 ★杉並公会堂友の会会員は1/23(金)発売/S席4,800円、A席3,800円、B席2,800円 関 関 杉並公会堂、(公財)日本フィルハーモニー交響楽団



阪 哲朗

2015-2016 第2回 7/5(日) 15:00 開場14:30

チケット発売場所 公 ぴあ249-661 発売日 3/21(土) (託児)

~定評ある西本智実のチャイコフスキーとプロコフィエフ~

日本フィルミュージック・パートナーの西本智実が登場。情熱がほとばしる交響曲第4番、語りに音無美紀子を迎えるプロコフィエフも聴き逃せません。

関 西本智実(指揮/日本フィルミュージック・パートナー)、音無美紀子(語り)*、日本フィルハーモニー交響楽団(管弦楽) 関 プロコフィエフ/組曲「キージェ中尉」(語り付き)*、チャイコフスキー/交響曲第4番 関 全席指定/5,300円(均一料金) ★杉並公会堂友の会会員は3/20(金)発売/4,800円 関 関 杉並公会堂、(公財)日本フィルハーモニー交響楽団



音無美紀子

西本智実 ©大木大樹

2/7(土) 17:00 開場16:30 チケット発売場所 公 ぴあ242-508 残席僅少

財津和夫LIVE&TALK

日本のミュージックシーンを開拓した<チューリップ>のリーダー=財津和夫が、名曲と楽しいトークで贈る特別プログラム。
関 財津和夫 ほか 関 杉並公会堂大ホール 関 全席指定/6,000円 ★杉並公会堂友の会会員は10%割引 ※残席僅少につき完売の際はご容赦ください 関 関 杉並公会堂

3/4(水) 13:30 開場13:00 チケット発売場所 公 ぴあ245-422 リビングチケットファン 予約051182 発売中

リビング歌声サロン 3月会

楽しい! 朗らか! 伸び伸び! そして歌って健康! 世代を超えた名曲を大声で歌いましょう。
関 杉山公章(歌とピアノ) ほか 関 杉並公会堂小ホール 関 全席自由/前売り1,500円、当日2,000円 関 サンケイリビング新聞社 関 リビングチケットファン ☎0570-06-9977(音声自動応答)

3/10(火) 10:30 開場10:10 チケット発売場所 公 発売中 アコールドヴィブレ ☎6909-0401

ミュージック・ブランチ2014-15 第6回~音で語るソナタの世界~

関 佐々木 亮(ヴィオラ)、千野 宜大(ピアノ)

関 シューベルト/アルペジオネ・ソナタ、ブラームス/ヴィオラ・ソナタ第2番より、シューベルト/即興曲作品90-3 関 杉並公会堂小ホール 関 自由席/1,000円 関 ピティナ杉並ステーション 関 ピティナ ☎3944-1583



佐々木 亮

千野 宜大

6/24(水) 19:00 開場18:30 チケット発売場所 公 ぴあ253-091 発売日 2/7(土)

小林美恵(ヴァイオリン)&荘村清志(ギター) デュオ・リサイタル

ヴァイオリンとギターの最高峰デュオが登場。ロン=ティボー国際コンクール(1990年)の覇者! 今年デビュー25周年を迎える小林美恵と2014年にデビュー45周年を迎えた日本を代表するギタリスト・荘村清志の豪華共演。

関 小林美恵(ヴァイオリン)、荘村清志(ギター) 関 ピアソラ/タンゴの歴史、ファリャ/スペイン民謡組曲 ほか 関 杉並公会堂大ホール 関 全席指定/S席4,200円、A席3,100円 ★杉並公会堂友の会会員は2/6(金)発売/S席3,800円、A席2,800円 関 関 杉並公会堂



小林美恵 ©武蔵野

荘村清志 ©得能通弘

エデュケーション・フェスティバルin杉並2015 日本フィル+杉並公会堂Presents

日本フィル 春休みオーケストラ探検 3/29(日) 入れ替え制



みる... ふくろうのみるちゃん

きく! うさぎのきくちゃん

さわる? はりねずみのさわるちゃん イラスト©音の台所 写真©山口敬



今回のコンサートのテーマはスペイン! 杉並公会堂がまるごと音楽の広場に。オーケストラ公演のほかに、人気の楽器体験やサプライズライブもあります
関 海老原光(オーケストラ・コンサート指揮)、江原陽子(司会) ほか 関 杉並公会堂 ¥2,500円 未就学児入場可 関 関 杉並公会堂、日本フィルハーモニー交響楽団

チケット発売場所 公 発売中 日本フィル・サービスセンター ☎5378-5911(平日10~17時) 子育て応援券

購 入 法 座・高円寺チケットボックス ▶ ☎3223-7300(10時~18時/月曜休) 公 杉並公会堂 ▶ ☎5347-4450(10時~19時/臨時休館日を除く) ※チケット発売初日は、電話予約のみ コミュかるショップ(杉並区役所1階) イープラス

ぴあPコード チケットぴあ ☎0570-02-9999 ぴあの表示のあるものは、電子チケットぴあでも購入できます。枠内のPコードを利用してください。 ※杉並公会堂友の会の割引の適用はありません。 ※「すぎなみ子育て応援券」の利用はできません。

子育て応援券 「すぎなみ子育て応援券」を使って、親子で楽しもう! 0~5歳の乳幼児が入場可能な応援券対象公演のチケット購入に、家族も含めて利用できます(限度額あり)。また、託児サービスに利用できる公演もあります。応援券対象公演でも、「チケットぴあ」・Webなどでの利用や、郵送での受け付けはできませんので、窓口で精算してください。 関 関 杉並区役所 子育て支援課 ☎3312-2111(代表)

託児 事前申し込み制 有料 座・高円寺での託児は 座・高円寺チケットボックス ☎3223-7300へ 杉並公会堂での託児は イベント託児マザーズ ☎0120-788-222へ

なみちけ 「なみちけ」利用できます お得で便利な座・高円寺発行ステージ引換回数券です。座・高円寺で購入・利用することができます。演目、公演時間、託児などは座・高円寺チケットボックス ☎3223-7300へ。 ※電話・窓口ともに月曜日休



close up

洋画家 高橋忠弥展

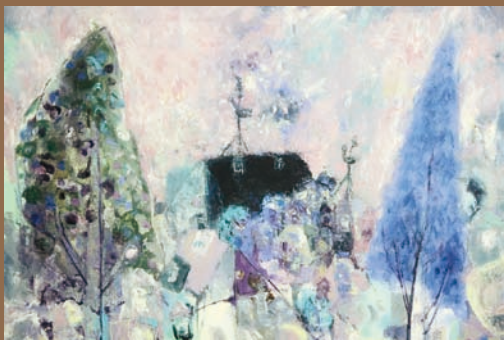
2/20日～13日 9:00～17:00 最終日は15:00まで
[日曜・祝日は休み] 無料

長年杉並にアトリエを構え、絵画、書、本の装幀、詩作、エッセイとマルチに才能を発揮した洋画家・高橋忠弥(1912～2001)。宮沢賢治を敬愛した岩手での青年期、上京し画業に専念した壮年期、10年以上に及ぶパリ生活を経て、人生の折々で多彩な表情を見せる忠弥の作品を紹介します。

場 杉並区役所2階区民ギャラリー
主催 区文化・交流課 ☎3312-2111(代表)



©小池汪



「風見鶏の見える風景」1979年

「箱と車」1955年

阿佐ヶ谷アートストリート2015

阿佐ヶ谷の街全体を舞台に開催される春のアートイベント。美術を柱に、音楽、文学、演劇、舞踏、写真などのコラボレーションで、多彩なプログラムをお届けします。詳細は公式ホームページ、facebook、twitter「阿佐ヶ谷アートストリート2015」でご確認ください。
☎3313-1925(山本) ✉asagaya.art@gmail.com

有料会場 「ザムザ阿佐谷 総合芸術ウィーク」
3/7日～13日 発売中 チケット 発売場所 チケットショップK-NET (JR阿佐ヶ谷駅南口中杉通り沿い)



■ 谷川俊太郎(詩人)×谷川賢作(音楽家)、小山登美夫(ギタリスト)、ほか日替わりでゲスト有
場 ザムザ阿佐谷(阿佐谷北2-12-21)
料 前売券/1回券2,000円、パスポート(7日間有効)4,000円、当日券/2,500円

無料会場 会期中、展覧会、アート市、インスタレーションなどを開催
場 ラピュタ阿佐ヶ谷、阿佐ヶ谷アニメストリート、杉並区役所区民ギャラリー、阿佐谷地域区民センター、画廊など15ヶ所(予定)

2/13日・3/20日 19:00 開場18:30 無料

城西病院 ホスピタリティコンサート

場 城西病院口ビー(上荻2-42-11 四面道交差点際)
料 無料/当日先着70名 場 城西病院 ☎3390-4166(平木)
★2月13日 第111回～ショパンとブラームスの情熱～
場 岡本暁子(ピアノ) 場 ブラームス/ピアノソナタ第1番ハ長調 作品1、ショパン/スケルツォ全曲
★3月20日 第112回～心に染み入る音～
場 後藤ちしを(ソプラノ)、佐藤和子(ピアノ)
場 モーツァルト/モテット「踊れ喜べ、汝幸いなる魂よ」、K.165、中田喜直/「六つの子供の歌」より ほか



岡本暁子 後藤ちしを 佐藤和子

2/22日 14:00 開場13:30 チケット発売場所 子供文化NPO M・A・T

『アンディ先生のストリートマジック+イリュージョン』 発売中

アニマルハウスイリュージョンや瞬間移動(子育て応援券)など、想像を超えた魔法の世界をお見逃しなく。子どもから大人まで楽しめるアンディ先生の新作マジックショーです。

場 アンディ先生(マジックファクトリー所属)
場 西荻地域区民センター(勤労福祉会館ホール)
料 大人2,000円、子ども(4才～18才まで)1,500円
※当日は500円増
★チケット発売場所 子供文化NPO M・A・T
✉m3a7t@shore.ocn.ne.jp
Fax 3397-5152
未就学児入場可
場 子供文化NPO M・A・T ☎3397-5152



3/1日～31日 発売中
第12回 杉並演劇祭

杉並演劇大賞を競う元気印の小劇団が杉並区に集結する1か月間の楽しくにぎやかな演劇の祭典。23区内で最長の12年間も続く演劇祭を支える民間小劇場の熱意が杉並区に演劇ファンを惹き付ける熱闘の1か月。
場 明石スタジオ・遊空間がざびい ほか 公演により有料・無料あり
場 杉並演劇祭実行委員会 ☎3237-8744
Fax 5374-8897 ✉engekisai@oregano.ocn.ne.jp
場 http://www.dengeki.co.jp/suginami.html



4/19日 14:00 開場13:30 無料

Brio Brass Band 第4回定期演奏会

「Brio Brass Band」は「con brio(快活に)」に楽団名の由来を持つ吹奏楽団です。本公演ではクラシック、吹奏楽オリジナル楽曲、ポップスと、ステージごとに異なる吹奏楽の魅力をお届けします。
場 指揮 加藤 淳
場 ブラームス/交響曲第1番、P.スパーク/祝典のための序曲、H.マンシーニ/メモリーズ・オブ・ヘンリー・マンシーニほか 場 セシオン杉並 料 無料 未就学児入場可
場 Brio Brass Band ☎090-9749-1274(赤澤)
✉concert@brio-bb.main.jp



4/26日 15:30 開場14:30 チケット 公 杉並文化村 発売場所 ぴあ251-597

第67回チャリティー杉並文化フォーラム～南相馬市支援コンサート～もう一度聴きたい 歌いたい 第4回 心のふるさと杉並「童謡・唱歌」まつり

時代を超えて歌い継がれる日本の童謡・唱歌をお届けします。
場 構成 小林 亜星、伊藤 幹翁
場 永六輔(特別ゲスト)、大和田りつこ(歌)、たいらいさお、スペシオーザ・アンサンブル(演奏) ほか
場 花、夏は来ぬ、わらべ歌、月の沙漠、夕焼小焼 ほか
場 杉並公会堂大ホール
料 全席指定/4,000円(村民/3,600円)
場 チケット発売 NPO杉並文化村 ☎5397-5503 Fax 5397-7772



女子美術大学の展示 ●会場…女子美ガレリアニケ(和田1-49-8) ☎5340-4688 無料
●開廊時間…10:00～17:00(日曜日休廊)

2/4日まで 女子美術大学AP(アートプロデュース表現領域)卒業制作(南葛ゼミ+日沼ゼミ)プレ展示 AP Theater2015 -AP劇場2015-

女子美術大学アートプロデュース表現領域4年生による卒業制作のプレ展示。女子美ガレリアニケの他、複数の会場を用いてAPの枠組みに囚われない自由な作品をご紹介します。

3/11日～20日 会期中無休 平成26年度 女子美術大学大学院 修士課程修了制作作品展

3月に女子美術大学大学院修士課程を修了するメディアアート造形、ヒーリング造形、ファッション造形の学生作品を展示いたします。学生生活の集大成となる作品をお楽しみください。

区役所2階 区民ギャラリーを利用してみませんか? 区役所本庁舎2階廊下のオープンスペース「区民ギャラリー」の利用募集です。区民の皆さんの発表の場としてご活用ください。

場 区在住・在勤・在学の方を中心に構成している非営利団体または個人 料 無料 場 ハガキまたはファクスに希望する期間と区分(第2希望まで記入)、連絡先の住所と電話番号、氏名(フリガナ、団体の方は団体名も)、展示の目的と内容を具体的に記入の上、2月6日(必着)までに文化・交流課へ。※申込多数の場合は抽選。結果は2月中旬以降に連絡します。〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1 Fax 5307-0683 ※利用条件など詳細は、お問い合わせください。

利用期間 ●4月14日(火)～4月24日(金) A区分、B区分 ●6月8日(月)～6月19日(金) A区分、B区分
※A=北西壁面(中棟北西側)、B=南面(青梅街道側)

コミュかる掲載希望のご案内 ●3月号の原稿締切日…1月30日 ●メール受付:comucul-t@city.suginami.lg.jp
場 区文化・交流課 ☎3312-2111(代) 杉並区内で行われるイベント情報の掲載をご希望の方は、文化・交流課にご連絡ください。
※メールの件名は「コミュかる3月号掲載希望:(団体名)」にしてください。 ※窓口提出の場合は、土・日・祝日はお休みです。